

引用・参考文献

(発行団体名は、発行当時の名称で記載した)

【第1章】

- 食料・農業・農村政策審議会 農村振興分科会 農業農村整備部会 技術小委員会 (2002) : 環境との調和に配慮した事業実施のための調査計画・設計の手引き (第1編)『基本的な考え方、水路整備』
- 食料・農業・農村政策審議会 農村振興分科会 農業農村整備部会 技術小委員会 (2003) : 環境との調和に配慮した事業実施のための調査計画・設計の手引き (第2編)『ため池整備、農道整備、移入種』
- 食料・農業・農村政策審議会 農村振興分科会 農業農村整備部会 技術小委員会 (2004) : 環境との調和に配慮した事業実施のための調査計画・設計の手引き (第3編)『ほ場整備 (水田・畑)』
- 農林水産省 (2023) : 農林水産省生物多様性戦略 (令和5年3月改定)

【第2章】

- 農林水産省 (2025) : スマート農業をめぐる情勢について
- 農林水産省 (2023) : スマート農業の活用に効果的な基盤整備のポイント
- 農林水産省 (2023) : 自動走行農機等に対応した農地整備の手引き

【第3章】

- 大分県竹田直入地方振興局 (2006) : 生態系保全型水田整備推進事業～平田地区の取り組み～
- 九州農政局 (2012) : 人がいるから生きものの豊かな農村がある！～竹田市・岩瀬鶴原地区の生きものを守る取り組み～
- 財団法人リバーフロント整備センター (編) (1996) : 川の生物図典, 山海堂
- Nishida, K., Koizumi, N., Satoh, T., Senga, Y., Takemura, T., Watabe, K. and Mori, A. (2014) : Influence of the domestic alien fish *Rhynchocypris oxycephalus* invasion on the distribution of the closely related native fish *R. lagowskii* in the Tama River Basin, Japan. *Landscape and Ecological Engineering* 10: 309-321.
- Nishida, K., Koizumi, N., Minagawa, A., Mori, A., Watabe, K. and Takemura, T. (2023) : Genetic evidence of the native easternmost distribution limit of *Rhynchocypris oxycephalus* (Actinopterygii: Cypriniformes) and its introduction to rivers in eastern Japan, based on mitochondrial DNA D-loop analysis. *Biogeography* 25: 45-54.
- 東北農政局いさわ南部農地整備事業所: 平成11年度いさわ南部農地整備事業いさわ南部生態系保全調査検討業務報告書
- 農林水産省 (2021) : 農業用ため池における水上設置型太陽光発電設備の設置に関する手引き
- 農林水産省 (2026) : 環境影響調査に関する参考図書～水上太陽光発電設備 (FPV) 編～FPV 設置による農業用ため池環境への影響について
- 進士五十八, 鈴木誠, 一場博幸 (1994) : ルーラルランドスケープデザインの農に学ぶ都市環境づくり手法, 学芸出版社
- 滋賀県 (2000) : マザーレイク21計画

【第4章】

- 農林水産省, (社) 農村環境整備センター (2007) : 生きもの豊かな農業水路を目指して～生きもの評価ツールを使って身近な水路の環境を考えよう～

- 農林水産省農村振興局鳥獣対策・農村環境課，設計課，防災課（2023）：防災重点農業用ため池の廃止工事における生態系配慮について
- 農林水産省農村振興局鳥獣対策・農村環境課（2022）：農業水路系における生物多様性保全のための技法と留意事項
- 渡部恵司，竹村武士，濱田康治，小出水規行（2024）：農業用ため池における両生類の環境DNA調査，農業農村工学会論文集92(2)
- 渡部恵司，小出水規行，中村匡聡，白子智康，伊藤健二，芝池博幸，吉村泰幸，竹村武士（2026）：農業水利施設における貝類・魚類の環境DNA調査事例，農業農村工学会誌94(2)
- 環境省ホームページ（参照2026年5月）：日本の外来種対策，
<https://www.env.go.jp/nature/intro/index.html>
- 環境省ホームページ（参照2026年5月）：生態系被害防止外来種リスト，
<https://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/iaslist.html>
- 農林水産省農村振興局鳥獣対策・農村環境課（2025）：外来種等が農業水利施設に及ぼす影響と対策の手引き（改訂版）
- 農林水産省，環境省，農業・食品産業技術総合研究機構（2025）：ナガエツルノゲイトウ駆除マニュアル
- 農林水産省，環境省，農業・食品産業技術総合研究機構（2025）：カワヒバリガイ駆除マニュアル
- 環境省中国四国地方環境事務所（参照2026年5月）：特定外来生物オオクチバス 中国・四国版，
https://www.env.go.jp/nature/intro/4document/files/r_bass_shikoku.pdf
- 環境省東北地方環境事務所（2010）：池干しによるオオクチバス等駆除マニュアル～宮城県伊豆沼・内沼流域の事例から～
- 農研機構（2022）：カワヒバリガイ対策を目的とした貯水池の侵入検知及び落水標準作業手順書（公開版）
- 農林水産省（2023）：令和4年度農業水利施設における 通水阻害対策手法検討調査業務
- 農研機構ホームページ（参照2026年5月）：環境DNAを活用した落水管理による特定外来生物カワヒバリガイの駆除技術，https://www.naro.go.jp/project/results/juten_fukyu/2021/juten07.html
- 北海道開発局（2005）：国営農業用水再編対策事業大野平野地区における「環境との調和への配慮に関する計画」（環境計画）
- 一般財団法人環境イノベーション情報機構ホームページ（参照2026年5月）：EICネット環境用語集，
<http://www.eic.or.jp/ecoterm/?act=view&serial=2923>
- 江崎保男，田中哲夫（編）（1998）：水辺環境の保全－生物群集の視点から－，朝倉書店
- 農林水産省，（社）農村環境整備センター（2002年）：生きものたちの住む農村を目指して－環境との調和に配慮した事業の実施－
- 環境省自然環境局（2009）：絶滅危惧植物種子の収集・保存等に関するマニュアル
- 環境省新宿御苑管理事務所（2010）：絶滅危惧植物の種子収集・保存ガイドブック
- 徳島県（2019）：平成30年度徳島県田園環境検討委員会資料
- （再掲） 食料・農業・農村政策審議会 農村振興分科会 農業農村整備部会 技術小委員会（2002）：環境との調和に配慮した事業実施のための調査計画・設計の手引き（第1編）『基本的な考え方、水路整備』
- 財団法人日本生態系協会（1995）：ビオトープネットワークⅡ ―環境の世紀を担う農業への挑戦―

【第5章】

- 渡部恵司，森淳，小出水規行，竹村武士（2009）：農業水路に転落したカエル類の脱出対策に関する基礎的実験，農業農村工学会論文集，263，15-21
- （再掲） 農林水産省農村振興局鳥獣対策・農村環境課，設計課，防災課（2023）：防災重点農業用ため池の廃止工事における生態系配慮について
- 農林水産省農村振興局防災課（2026）：農業用ため池廃止工事の設計に関する手引き

- 国営総合農地防災事業 十三湖地区 環境配慮計画
- 公益社団法人農業農村工学会（2014）：よりよき設計のために「頭首工の魚道」設計指針
- 農林水産省（2023）：自動走行農機等に対応した農地整備の手引き
- 農林水産省農村振興局整備部設計課（2011）：水田生態系の保全に視点をのいた整備技術の解説書
- 端憲二（1999）：小さな魚道による休耕田への魚類遡上試験，農土誌，67-5，497-502
- 端憲二（2005）：メダカはどのように危機を乗り越えるか，農文協
- 広瀬慎一，瀧本裕士，浜田明（2008）：水路の水草内の流速測定，農業農村工学会誌，76(11)
- （再掲）江崎保男，田中哲夫（編）（1998）：水辺環境の保全－生物群集の視点から－，朝倉書店
- 財団法人都市緑化技術開発機構・グランドカバー共同研究会（2000）：グランドカバー緑化ガイドブック，鹿島出版会
- （再掲）財団法人リバーフロント整備センター（編）（1996）：川の生物図典，山海堂
- 農林水産省農村振興局整備部設計課（2012）：平成23年度環境配慮施設分析評価調査業務報告書
- 皆川明子，山本達也，西田一也（2022）：農業排水路に施工された魚溜工および柵の退避場としての効果，農業農村工学会論文集，90-1
- 皆川明子，中林真由，藪田暢也，饗庭俊，大久保卓也（2020）：排水路の魚溜工における施工後3年間の土砂堆積状況，農業農村工学会論文集，88-1 ほか
- 一般社団法人地域環境資源センター（2012）：水田魚道づくりの指針（第2版）
- 愛知県農業総合試験場（2015）：水田魚道の設置・観察維持管理マニュアル
- 榎前町内会・榎前町環境保全会：水田魚道による魚のゆりかご水田の復活
- 滋賀県農村整備課・水産試験場（2005）：魚のゆりかご水田（親魚放流タイプ）稲作栽培こよみ（案），農業土木学会農村生態工学研究部会第1回地方研究会資料
- 農林水産省農村振興局農村政策部農村環境課（2014）：水田魚道づくりのすすめ～生きものを育む水田を見つめなおす～
- 豊岡市コウノトリ共生課ホームページ（参照2026年5月）：コウノトリと共に生きる豊岡，
<https://toyooka-kounotori.com/yaseihukki/genzai/>
- 農林水産省農村振興局（2008）：平成20年度第1回技術小委員会資料5-1
- 新潟県（2010）：環境との調和に配慮した農村づくり－新潟県農業農村整備事業環境配慮事例集
- 松井明（2022）：海に近い水田地域に造成された水田退避溝における魚類の越冬場所，応用生態工学，24(2)，245-258
- 小浜市（2024）：小浜市コウノトリビジョン
- 水谷正一，高橋伸拓，林光武（2005）：U字溝に設置したフタがニホンアカガエルの生息に及ぼす効果，農業土木学会論文集，235，77-78
- （再掲）食料・農業・農村政策審議会 農村振興分科会 農業農村整備部会 技術小委員会（2003）：環境との調和に配慮した事業実施のための調査計画・設計の手引き（第2編）『ため池整備、農道整備、移入種』
- 鹿児島県土地改良事業団体連合会（2016）：かごしま農業農村整備 環境配慮事例
- （再掲）農林水産省農村振興局鳥獣対策・農村環境課（2025）：外来種等が農業水利施設に及ぼす影響と対策の手引き（改訂版）
- 兵庫県洲本土地改良事務所ホームページ（参照2026年5月）：かいぼりパンフレット，
<https://web.pref.hyogo.lg.jp/awk10/documents/kaibori.pdf>
- 社団法人農村環境整備センター（2009）：環境に配慮した水田整備「環境配慮施工指針」策定の考え方～施工段階における環境配慮の徹底～
- （再掲）環境省東北地方環境事務所（2010）：池干しによるオオクチバス等駆除マニュアル～宮城県伊豆沼・内沼流域の事例から～
- （再掲）農林水産省，環境省，農業・食品産業技術総合研究機構（2025）：ナガエツルノゲイトウ駆除マニュアル

- 関東農政局両総農業水利事業所（2004）：平成16年度両総農業水利事業両総地区環境配慮対策調査検討業務報告書
- 環境省（2012）：猛禽類保護の進め方（（改訂版）—特にイヌワシ、クマタカについて—
- 渡邊雅，佐藤豪，永田晋一郎（2022）：オオタカの営巣活動に対する工事中の配慮計画について，国土交通省北海道開発局第65回（2021年度）北海道開発技術研究発表会発表論文集
- （一社）地域環境資源センター（2013）：住民参加型直営施工による環境配慮施設の整備マニュアル

【第6章】

- 内田朝子，白金晶子，洲崎燈子，裕伸夫，水野修，椿隆明（2014）：矢作川における要注意外来生物オオカナダモ（*Egeria densa*）の繁茂状況と駆除活動，矢作川研究，18，33-40.
- 滋賀県（2023）：魚のゆりかご水田米の認証に関する要綱（令和5年4月1日一部改正）
- 高橋久（2012）（参照2026年5月）：潟と砂丘の地域循環をつくりだす水辺再生の取り組み，公益社団法人日本河川協会第14回日本水大賞，63-66
https://www.japanriver.or.jp/taisyo/oubo_jyusyou/jyusyou_katudou/no14/no14_pdf/kahokugata.pdf
- 一般社団法人地域環境資源センター（2025）：田んぼの生きもの識別図鑑（2025年改訂版）
- 一般社団法人佐渡生きもの語り研究所（2017）：佐渡田んぼの生きもん図鑑（その壺）
- 三重県桑名農政環境事務所，（株）応用地学研究所：嘉例川地区ビオトープ維持管理マニュアル・簡易モニタリング調査マニュアル
- 石川県（2011）：いしかわのほ場整備における環境配慮の取り組み
- 草野慎二（2005）：メダカのくらし（新装版），あかね書房
- （再掲）財団法人リバーフロント整備センター（編）（1996）：川の生物図典，山海堂
- 泉完，工藤明，東信行，矢田谷健一，伊東竜太（2005）：自然河川水を用いた淡水魚の突進速度に関する遊泳実験，農業土木学会全国大会講演要旨集，32-33
- 農林水産省ホームページ（参照2026年5月）：農村型地域運営組織（農村RMO）の推進～地域で支え合うむらづくり～，<https://www.maff.go.jp/j/nousin/nrmo/index.html>
- 石狩川の魚がのぼりやすい川づくり推進計画検討委員会資料
- 高橋直己，長尾涼平，林和彦，多川正（2017）：V型断面簡易魚道の流況特性と小型水生生物の魚道利用状況，土木学会論文集B1（水工学），73(4)，I_391-I_396
- 高橋直己，木下兼人，齋藤稔，柳川竜一，多川正（2019）：実河川におけるV形断面可搬魚道を用いた水生動物の遡上と魚道内流速特性，土木学会論文集B1（水工学），75(2)，I_565-I_570
- 高橋直己，三澤有輝，本津見桜，柳川竜一，多川正，中田和義（2021）：農業水路に適用可能な可搬魚道システムの提案，農業農村工学会論文集，(89-1)，I_29-I_35
- （再掲）農林水産省農村振興局鳥獣対策・農村環境課（2022）：農業水路系における生物多様性保全のための技法と留意事項
- 農研機構（2018）：魚が棲みやすい農業水路を目指して～農業水路の魚類調査・評価マニュアル～
- 農林水産省農村振興局農村政策部農村環境課（2016）：生態系配慮施設の維持管理マニュアル

【技術情報】

- 大串充範（2017）：ナゴヤダルマガエルの保護に向けての留意点，平成30年度近畿地方整備局研究発表会 論文集
- 守山拓弥，中田和義，渡部恵司（編著）（2022）：ダルマガエル 生態を知って農業で守る，農山漁村文化協会
- 農林水産省農村振興局農村政策部鳥獣対策・農村環境課（2022）：令和3年度気候予測データセットを活用した農村環境への影響評価検討調査業務報告書

- 農林水産省農村振興局農村政策部鳥獣対策・農村環境課（2023）：令和4年度気候予測データセットを活用した農村環境への影響評価検討調査業務報告書
- 小出水規行, 竹村武士, 奥島修二, 相賀啓尚, 山本勝利, 蛭原周（2005）：HEP法による農業排水路におけるタモロコの適性生息場の評価：千葉県谷津田域を事例として, 河川技術論文集、第11巻
- 農研機構（2018）：魚が棲みやすい農業水路を目指して～農業水路の魚類調査・評価マニュアル～
- 農研機構（2018）：鳥類に優しい水田がわかる生物多様性の調査・評価マニュアル
- 農林水産省農林水産技術会議事務局（2012）：農業に有用な生物多様性の指標生物調査・評価マニュアル
- （再掲）農林水産省農村振興局鳥獣対策・農村環境課（2022）：農業水路系における生物多様性保全のための技法と留意事項

【環境保全を契機とした地域づくりに関する参考資料】

- 地域における多様な主体の連携による生物の多様性の保全のための活動の促進等に関する法律（平成22年法律第72号）
- 地域連携保全活動の促進に関する基本方針（平成23年9月30日 農林水産省・国土交通省・環境省告示第2号）
- （再掲）農林水産省（2023）：農林水産省生物多様性戦略（令和5年3月改定）